

世界中で社会的変革の波を

3つの最新ストーリーは、暮らし、働く地域コミュニティとの関わり方の進捗状況を紹介しています。

🕒 Read 4分



写真提供は婦女基金会で2019年10月に撮影

今日、人々がかつてはないほど世界が密に繋がっていることを実感し、人間には本質的に平等という概念があると多くの人が認識し始めています。政府や非営利団体、民間企業が連携しながら共通の目標を達成するためにそれぞれの役割を果たすことで体系的に意味ある変革がもたらされます。

「Steelcaseには、社会的な共通目標に果敢に向かい、あらゆる知識や人材を動員してその変革の一翼を担いたいと感じている人が多いことを誇らしく思います。」

キム・ダブス、ソーシャルイノベーショングローバルディレクター、STEELCASE

Steelcaseでは、社会の一員としての役割を真摯に果たすという社会的責任が創業当初から組織文化として伝統的に引き継がれています。「当社の目的は人間の可能性を解き放つことであり、その目的意識は広く共有され、当社の組織文化として根づき、事業経営の主軸として位置づけられています。それは私たちが暮らし、働く地域コミュニティとも深く関係しています。そして、社会的な共通目標に果敢に向かい、あらゆる知識や人材を動員してその変革の一翼を担いたいと感じている人が多いことを誇らしく思います。」と語るのはSteelcaseのソーシャルイノベーションのグローバルディレクターであるキム・ダブスです。

2020年、コロナ禍でボランティア活動にも制限がかかる中、より良い社会の実現に向けてより創造的な発想でいかに活動をクリエイトするかと考えた結果、生まれたプロジェクトが下記の3つです。

GROW 1000、グランドラピッズ、米ミシガン州、USA

昨年夏、SteelcaseはGRow 1000と提携し、コロナ禍で将来への不安や格差等で影響を最も受けている10代の若者を対象とした夏季就労支援プログラムで協力しました。その目標は、参加者の就労準備をサポートし、自信をつけて将来のキャリアパスや人生設計を描けるようになる、と同時に一時的な困窮に伴う生活資金のための雇用機会も提供しました。

Steelcaseは、提携参加企業として人事、調査研究、製品設計、IT、製造、経営戦略、営業、マーケティング、ブランドコミュニケーションなどの部署で社員と参加者をペアにして働くという就労プログラムを展開しました。共に業務に取り組むことで専門知識を養い、将来の就職活動に向けてより実践的で具体的な学習体験を提供します。

さらに、継続的にパートナーシップを組んでいる地域コミュニティのプロジェクトを紹介することで、食糧配給、公園美化、美術館教育プロジェクト、パブリックアートの促進など地域に根ざした多彩な活動に参加することができました。「GRow1000プログラムの学生と対話を重ねたことで私自身にも前向きな変化をもたらしました。Steelcaseが果たしている役割は私たちが考えているも大きく、特に地域コミュニティの中での才能ある人材を発掘し、その未来をカタチづけているのです。」Steelcaseのダイバーシティ採用スペシャリストであるコーデル・ザッチェリーは述べています。

ソーシャルアカデミー、ミュンヘン、ドイツ

10月に提携したのがドイツ、ミュンヘンを拠点とするソーシャルアカデミーです。20社を超える企業と226人のボランティアが共同で参加し、同団体の2,541人の非営利社員をサポートしました。この活動の目標はオンラインセミナーや個別のコーチングセッションを通して、戦略的計画や最新の採用慣行からコロナ後の働き方に関する知見などさまざまなビジネス知識を共有することです。また、セクター間のコラボレーションのためのインタラクティブなプラットフォームも提供し、学習しながらアイデアを創造的に発展させていく体制づくりにも協力しました。

Steelcaseの学習グループコンサルタントであるクリスチャン・ウィンクラーは、2つのコーチングセッションで専門知識を共有しました。「私にとっても大変有益で刺激されました。企業のサイズや形態に関わらず、抱えるテーマや課題はさほど変わらないことが明確になりました。」と語っています。

婦女基金会、香港

香港の婦女基金会と提携し、ジェンダーの固定概念を破り、貧困に喘ぐ女性を支援し、女性リーダーを育成するプログラムで協力しています。香港のグローバルアカウントマネージャーであるラニ・タオは、現在、婦女基金会の諮問委員会に所属しながら卒業生を対象に継続的なメンターシップを通じて企業をサポートしています。

また、男女平等参画を目標に男性グループと対話を促すことを目的としたプログラムではSteelcaseは女性グループを代表しています。男性グループはジェンダー平等の重要性を擁護し、職場内外で影響力のある領域に真の変化をもたらすことができる男性メンバーで構成されています。

「私たちは決して女性重視の考え方ではなく、男女が共に成長する平等な機会を担保することを求めています。理想的なリーダー像とは採用や昇進の決定を下す際にその人を性別から判断しないということです。その撤廃がまずはスタートです。」とタオは言います。

さらに詳しく

コミュニティパートナーシップの詳細と世界中の社会的変革に向けてのSteelcaseの活動は[当社ウェブサイトをご覧ください。](#)